

Abbreviated Translation of JP55-171783U (Laid-Open No.171783/1980)

21. Utility Model Application Number: U54-72033

22. Application Date: May 29, 1979

23. Laid-Open Number: JP55-171783U

24. Laid-Open Date: December 9, 1980

71. Applicant: Tsutomu IMADA

72. Inventor: Ditto

(Specification)

1. Title of the Invention

Sleeve for passing through a wall for an air conditioner conduit

2. Claims

(1) A sleeve for passing through a wall for an air conditioner conduit comprising a sleeve body A, an end face flange B, a closure flange C and a flange cover D, which are constructed as follows;

(a) said sleeve body A including a cylindrical portion 2 having an threaded portion 1 formed on an inner face thereof and a flange portion 3 connected to one end of said cylindrical portion 2;

(b) said end face flange B including a short cylindrical portion 5 having an threaded portion 4 formed on an outer face thereof to be threadedly engaged with said threaded portion 1 of said sleeve body A and a flange portion 6 connected to one end of said short cylindrical portion 5;

(c) said closure flange C including a short cylindrical portion 8 having an threaded portion 7 formed on an outer face thereof to be threadedly engaged with said threaded portion 1 of said sleeve body A and a board portion 9 connected to one end of said short cylindrical portion 8 and having a driver engagement hole 10 provided in a recessed manner; and

(d) said flange cover D to close a central opening 11 in said flange portion 6 of said end face flange B.

BEST AVAILABLE COPY



18,000円)

1980 14

請 通

実用新案登録願 ( )

昭和 54 年 5 月 29 日

特許庁長官 熊谷 善二 殿

1. 考案の名称

レイダンボクヘイカンヨウヘキメンカンツク  
冷暖房配管用壁面貫通スリーブ

2. 考案者

住 所

氏 名 (実用新案登録出願人に同じ)

3. 実用新案登録出願人

住 所 福岡市南区長住二丁目 10 - 37 号

氏 名 伊 藤 功

4. 代 理 人

住 所 〒812 福岡市博多区博多駅前1丁目1-1 博多新三井ビル

氏 名 (6762) 弁 理 士 矢 野 武

(ほか 2 名)

5. 添付書類の目録

(1) 委任状	1通	(5) 出願書送附状	1通
(2) 明細書	1通		
(3) 図面	1通		
(4) 願書副本	1通		

方 式 ( 審 査 )

54 072033

171783

明 細 書

1. 考案の名称 冷暖房配管用壁面貫通スリーブ

2. 実用新案登録請求の範囲

1. 次のスリーブ本体 A、端面フランジ B、閉塞  
5 フランジ C 及びフランジカバー D よりなる冷暖  
房配管用壁面貫通スリーブ。

(1) 内周にねじ部 (1) を形成した筒部 (2) の一方の  
端面につば部 (3) を連設したスリーブ本体 A

(2) スリーブ本体 A の上記ねじ部 (1) にねじ込む  
10 ためのねじ部 (4) を外周に設けた短筒部 (5) の一  
方の端面につば部 (6) を連設した端面フランジ  
B

(3) スリーブ本体 A の上記ねじ部 (1) にねじ込む  
ためのねじ部 (7) を外周に設けた短筒部 (8) の一  
15 方の端面に、同端面を閉塞する板部 (9) を連設  
し、かつ同板部 (9) の外面にドライバー孔 (10) を  
陥没状に形成した閉塞フランジ C

(4) 端面フランジ B のつば部 (6) 側の中央開口 (11)

(1)

171735

を着脱自在に閉塞するフランジカバー D

### 3. 考案の詳細な説明

本考案は冷暖房配管用壁面スリーブに関するものである。

5 従来、冷暖房用の配管孔が設けられていない壁面に貫通孔を開けて配管を行った場合、入居者が転居時に冷暖房器具を取りはずした後は壁面の配管孔はそのまま放置されることがしばしばであり、雨水の浸入やほこり、虫等の侵入口となり、屋内設備の損傷の原因となっており、また家屋の美観をも損っていた。

10

本考案は、このような従来の問題を解消することを目的とするものである。

以下、本考案を図面に示す実施例に基いて説明すれば、スリーブは第1図に示すようにスリーブ本体 A、端面フランジ B、閉塞フランジ C 及びフランジカバー D よりなり、スリーブ本体 A は内周にねじ部 (1) を形成した筒部 (2) の一方の端面につは

15

部 (3) を連設しており、端面フランジ B は外周にねじ部 (4) を設けた短筒部 (5) の一方の端面につば部 (6) を連設しており、閉塞フランジ C はねじ部 (7) を外周に設けた短筒部 (8) に一方の端面が閉塞されるような板部 (9) が連設され更に同板部 (9) の外面に第 2 図に示すようにドライバー孔 10 が隆設状に形成されており、またフランジカバー D は端面フランジ B のつば部 (6) 側の中央開口 11 を着脱自在に閉塞するように構成されている。

10 従って、壁面の配管孔を閉じるには、まずスリーブ本体 A を所要の筒長に切断して差し込み、反対側から端面フランジ B を短筒部 (5) 外周のねじ部 (4) がスリーブ本体 A の筒部 (2) の内周ねじ部 (1) にねじ込まれるように回転させながら装入する。次に  
15 スリーブ本体 A のつば部 (3) 側から閉塞フランジ C ねじ部 (7) がスリーブ本体 A の筒部 (2) の内周を短筒部 (8) 外周のねじ部 (1) にねじ込まれるように  
回転させながら装入する。この際、板部 (9) のドライバー孔 10 にドライバー等を差し込んで回転させ

れば容易にねじ込むことができる。最後に、フランジカバー D を端面フランジ B のつば部 (8) 側よりはめ込めば壁面の配管孔を閉塞することができる (第 3 図参照)。

- 5      次に、冷暖房器具を設置する時には、閉塞フランジ C のドライバー孔 10 にドライバー等を差し込んで回転させれば閉塞フランジ C は容易に取りはずすことができ、フランジカバー D は、反対側から棒状のもので突き押すことによりはずれること  
10      になり、ここに配管を通すことができる。

なお、構築時に予めスリーブ本体 A と端面フランジ B を設置して壁面を構築しておくこともできる。

- 15      上述したように本考案によれば、壁面に開けられた配管孔を密閉することができるので、従来のように雨水、ほこり、虫等による屋内設備の荒廃も解消され、家屋の美観を損うこともなく、また再び冷暖房の配管を行う際に容易に配管孔を形成

することができるといふ効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本考案の実施例を示す分解斜視図、第 2 図は閉塞フランジ C の斜視図、第 3 図は組立状態を示す断面図である。

A : スリーブ本体

(1) : ねじ部

(2) : 筒部

(3) : つば部

10 B : 端面フランジ

(4) : ねじ部

(5) : 短筒部

(6) : つば部

C : 閉塞フランジ

15 (7) : ねじ部

(8) : 短筒部

(9) : 板部

(10) : ドライバー孔

00 : 中央開口

D : フランジカバー

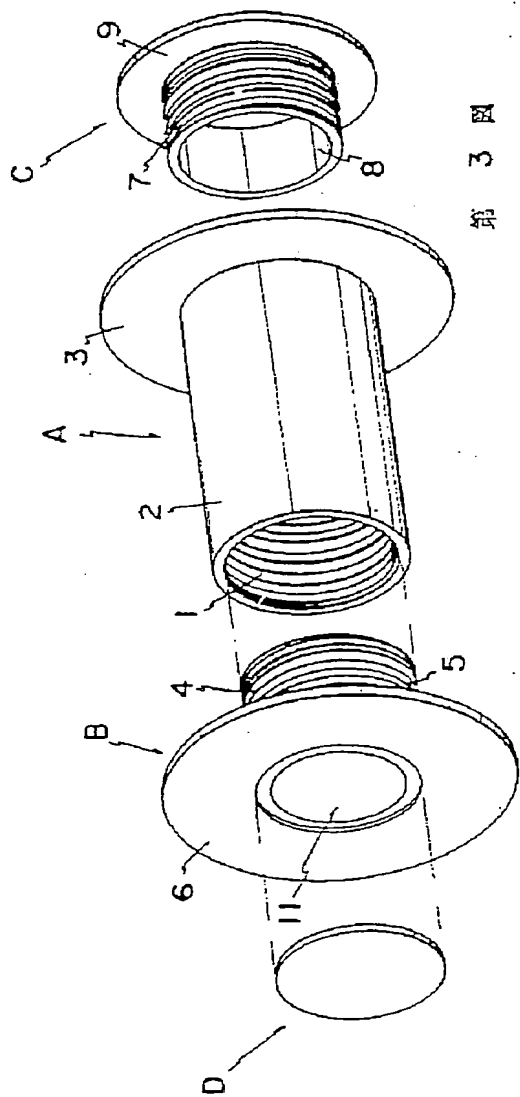
実用新案登録出願人 今 田 劭

代 理 人 矢 野 武

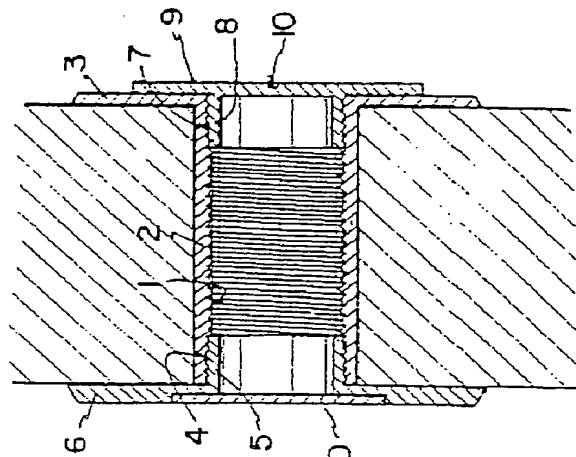
(ほか2名)



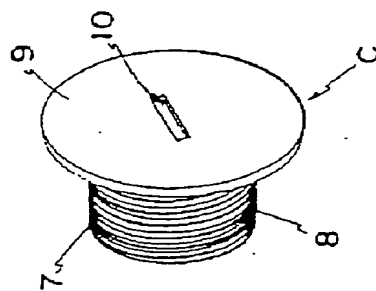
第 1 図



第 3 図



第 2 図



171783

実用新案登録出願人 今 功  
代理人 矢 野 義 (ほか2名)

6. 前記以外の 者 出願人または代理人

(1) 者

住 所

氏 名

(2) 出 願 人

住 所

氏 名

(3) 代 理 人

住 所 出812 福岡市博多区博多駅前1丁目1-1 博多新三井ビル

氏 名 (8182) 弁 理 士 戸 島 省 四 郎 電話 092(451) 8781

住 所

氏 名 (8439) 弁 理 士 有 吉 教 晴

171783

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**